

合流式下水道緊急改善事業 事業評価シート

評価実施日:平成23年10月26日

1.対象事業	合流式下水道緊急改善事業																						
2.実施主体名称	八戸市																						
3.計画期間	H17.4.1～H22.3.31																						
4.対象事業の進捗状況	<p>下記の内容について、計画通りに実施した。</p> <p>汚濁負荷量の削減                      ・雨水滞水池の整備（容量4,700m<sup>3</sup>(実績) / 5,000m<sup>3</sup>(計画)）</p> <p>公衆衛生上の安全確保                      ・越流堰の嵩上げ（雨水吐室 1箇所(実績) / 1箇所(計画)）</p> <p>夾雑物の削減                      ・ろ過スクリーンの設置（雨水吐室 6箇所(実績) / 6箇所(計画)）</p>																						
5.目標の達成状況と達成の見通し	<table border="1"> <thead> <tr> <th>改善項目</th> <th>目標</th> <th>対策前</th> <th>対策後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急改善事業</td> <td>-</td> <td>0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>汚濁負荷量の削減</td> <td>40mg/L以下</td> <td>44.4mg/L (H23年度換算値)</td> <td>37.6mg/L (H22年度実測値)</td> </tr> <tr> <td>公衆衛生上の安全確保</td> <td>対策前の半分以下</td> <td>43回/122回/年 (H13年度)</td> <td>18回/95回/年 (H23年度)</td> </tr> <tr> <td>夾雑物の削減</td> <td>全6箇所</td> <td>0箇所 (H15年度)</td> <td>6箇所 (H23年度)</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業終了後、都市計画審議会により意見を求める。                      八戸市における合流式下水道緊急改善事業は概ね成功したが、今後も経過を追い調査が必要であるとアドバイスを頂いた。</p>			改善項目	目標	対策前	対策後	緊急改善事業	-	0%	100%	汚濁負荷量の削減	40mg/L以下	44.4mg/L (H23年度換算値)	37.6mg/L (H22年度実測値)	公衆衛生上の安全確保	対策前の半分以下	43回/122回/年 (H13年度)	18回/95回/年 (H23年度)	夾雑物の削減	全6箇所	0箇所 (H15年度)	6箇所 (H23年度)
改善項目	目標	対策前	対策後																				
緊急改善事業	-	0%	100%																				
汚濁負荷量の削減	40mg/L以下	44.4mg/L (H23年度換算値)	37.6mg/L (H22年度実測値)																				
公衆衛生上の安全確保	対策前の半分以下	43回/122回/年 (H13年度)	18回/95回/年 (H23年度)																				
夾雑物の削減	全6箇所	0箇所 (H15年度)	6箇所 (H23年度)																				
6.対象事業の整備効果の発現状況等	<p>下水道法施行令第6条第2項等に基づく吐口からの放流水質の調査結果                      BOD値 38mg/L（平成22年12月3日 8:00～16:00測定）</p>																						
7.事業の効率化に関する取り組み状況	<p>・汚濁負荷削減のための雨水滞水池として、既設のエアレーションタンクを使用している。</p>																						
8.今後の方針	<p>・合流式下水道の改善は見られたものの、1年間の降雨の総量・時間最大雨量・独立降雨等々には大きなばらつきがあるため、一概に目標を達成したとは言えないと考えている。                      また、事業直後の観測では改善が見られたものの数年たった後にも良好な状態とは限らないため、今後も観測を続け汚濁負荷量の削減や放流回数削減のための取り組みを進めていく。</p>																						